北海道倶楽部
毎月１回１日発行 定価８０円
公益社団法人北海道倶楽部
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 北海道東京事務所1 階
TEL 03-3581-4021 FAX 03-3581-4022
E-mail hkkd-clb@soleil.ocn.ne.jp
http://www.hokkaido-c.or.jp/

We Love Hokkaido 北海道 "NOW" KITAKARA

北海道情報紙 知らないこと いっぱい！！

HOKKAIDO CLUB SINCE 1927

北海道新幹線 開業から10年

道南の暮らしと人流に大きな変化

札幌延伸見通せず

北海道新幹線（新青森ー新函館北斗間149キロ）は3月26日、開業から10年の節目を迎えた。乗客数や収支は依然厳しい状況が続いているものの、道南に「暮らしと人流」で大きな変化をもたらした。一方、道民悲願の「札幌延伸」は、トンネル工事の難航、事業費の高騰などで、札幌開業がなかなか見通せないのが実情だ。


開業10年を迎えた北海道新幹線（北海道新聞社提供）

JR北海道（北海道倶楽部会員）などによると、北海道新幹線の新青森ー新函館北斗間の1日平均の利用者数は2025年度（25年4月～26年1月）約4700人。乗車率は実質開業初年の16年度の32%から25%に低下した。営業赤字も年間100億円を超え、JR北の経営を圧迫する。

昨年、懸案の札幌延伸が30年度末から38年度以降にずれ込む見通しとなった。今後、現状にどう向き合えばいいのか、沿線だけでなく北海道全体が問われている。

ただ、新幹線の開通で道南地域は「新たな芽」が出てきたという。函館市は東北新幹線の大宮駅がある、さいたま市との交流を強化。物産展や観光PRを続けてきた。そんな努力が実り、Jリーグ2部の大宮アルディージャや、J1の東京ヴェルディ、川崎フロンターレが道南で合宿することが決まっている（5面に関連記事）。

空路だけでなく新幹線の利便性がもたらした成果は少なくない。

開業効果は物流にも。JR北は21年から佐川急便と新函館北斗ー新青森間で宅配荷物の輸送を行うほか、JR東日本と連携し生鮮食品を首都圏などに運んでいる。東京駅でその日のうちに道内の駅弁がかえるのもそのおかげだ。

修学旅行で北海道新幹線を利用する学校も、着実に増えている。JR北によると、24年度は東北・関東発の303校、道内初の228校が利用した。

初夏の函館で市内では、多くの小中高生が観光名所を巡る姿が風物詩に。同社と連携して誘致に取り組む北海道観光機構は「今後も利用者は増えるだろう」と期待を込める。

首都圏と道南の2拠点生活も現実のものになった。函館市の会社経営者は21年から同市を拠点に仕事を開始。平日は函館で働き、週末は妻と4歳の長男が住むさいたま市で過ごす。「新幹線は冬場に強く、車内も飛行機より仕事がしやすい。苦ではありません」と話した。

特別天然記念物 タンチョウ

絶滅危惧種から除外


優雅な姿を見せるタンチョウ（2025年、釧路管内鶴居村で、北海道新聞社提供）

環境省は、絶滅の恐れがある野生生物を分類した「レッドリスト」を見直し、釧路湿原などに生息するタンチョウを、35年ぶりに絶滅危惧種から除外した。個体数の回復が確認されたため、絶滅リスクが増大する「絶滅危惧Ⅱ類」から、1ランク下の「準絶滅危惧」に変更した。

釧路管内鶴居村など、地元が長年取り組んできた保護活動が実った形。関係者は安堵する一方、「絶滅リスクが消えたわけではない」と慎重姿勢を見せている。

タンチョウは日本で繁殖する唯一の野生のツル。全長約1.4メートル、国の特別天然記念物に指定され、釧路湿原など道東の湿地を中心に生息する。

かつて乱獲などで絶滅したと見られていたが、1924年（大正13年）、釧路湿原最奥部で再発見された。確認された個体数は52年、わずか33羽。91年の第1次レッドリストで「絶滅危惧種」に指定されたものの、その後、冬場の給餌など地元の熱心な保全活動が奏功し、繁殖地が拡大している」と気を引き締め必要がある」と話した。

今回の見直しでは、国の特別天然記念物「トキ」も、3段階ある絶滅危惧の分類の中で、最も深刻な「絶滅危惧ⅠA類」から「絶滅危惧ⅠB類」に1段引き下げた。

同省によると、25年1月の調査で個体数は1927羽に回復している。

今回の見直しについて、同村の観察施設「鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ」は安堵するとともに、「生息数は回復したが、交通事故の多発、鳥インフルエンザへの感染リスクの拡大など、新たな課題も浮上している。NPO法人タンチョウ保護研究グループ（釧路市）は「絶滅危惧種から外れても安心ではなく、自然採食地の確保など息の長い保全策を、地域ぐるみで考える。

★北海道倶楽部会報は、北海道新聞社から記事、写真の協力を得て、作成しています。

春らんまん

東京の街 淡いピンク色に


満開のサクラにカメラを向ける見物客（東京・千代田区の国立劇場前で）

東京は3月28日、サクラが満開になった。上野恩賜公園や千鳥ヶ淵、目黒川など都内のサクラの名所には、見物客がどっと繰り出した。

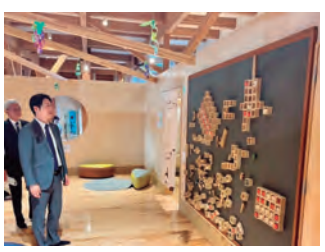
気象庁などによると、東京の満開は平年より3日、昨年より2日それぞれ早い。満開宣言後、雨や気温が低い日があったためか、4月上旬ごろまで、「淡いピンク色」が街中を覆った。

千鳥ヶ淵は訪日客の姿が目立ち、ソメイヨシノをバックに記念撮影。あちこちで「ビューティフル、アンビリバボー！」の歓声が上がっていた。

知事エッセー ～空知管内で～

千歳に先端半導体の研究拠点

ラピダスなど



北海道知事の鈴木直道です。今回は、空知管内南幌町の子ども室内遊戯施設「はれっぱ」について紹介します。

「はれっぱ」は、天候に左右されず、お子さんが安全に遊べる全天候型の遊戯施設として、令和5年に南幌町が開設しました。私も拝見しましたが、一つひとつの遊具や絵本棚などは、どれもお子さんの目線で作られており、ふんだんに使われている道産木材のぬくもりに抱かれて、安心して楽しく遊ぶことのできる施設となっています。

南幌町は、「はれっぱ」の整備をはじめ、移住や子育ての支援に力を注がれており、近年、子育て世帯が増え、人口も増加傾向にあります。小林副町長から、この施設が地域活性化や移住促進に向けた職員プロジェクトから生まれたことや、町内外から年間20万人以上の方が訪れているといったエピソードを伺い、町の発展に欠かせない大きな存在となっていると感じました。



道では今後とも、道内各地で、お子さんや子育て世帯の皆様をはじめ、誰もが安心して暮らしていける持続可能なまちづくりが進められるよう、子育て環境の充実や移住促進など各般の施策を進めてまいります。

ふるさとの本ご案内 北海道新聞社



乗り越える力は自分の中にあると信じて——
私の使命
中途失明を越えて
安達朗子 著 四六判 206頁 定価1980円
交通事故により15歳で視覚を失った一人の女性が、ハンディを乗り越え研究の道を切り開くまでの壮絶な半生をつづる。



ファン必読の1冊！
北海道日本ハムファイターズ
オフィシャル・ガイドブック2026
北海道新聞社 編 A4判 112頁 定価1650円
2026ファイターズの全選手を紹介した公式ガイドブック。伊藤大海と郡司裕也のエース&四番対談などの読み物が満載。

北海道新聞社出版センター 〒060-8711 札幌市中央区大通東4丁目1
TEL 011-210-5744 受付 9:30～17:30（土日・祝日を除く） 価格は税込
出版センターにお電話いただければ直接手配もいたします(代引き・送料別途)
お求めは書店またはインターネットで

ホワイトイルミネーション大幅刷新

札幌市

札幌の冬の人気イベント、「さっぽろホワイトイルミネーション」が10年ぶりに大幅に生まれ変わることになった。札幌市は今年11月開幕の次回イベントから会場に中島公園を加える方向で検討、大通公園の電飾オブジェも更新する。大通公園西2丁目で同時開催している、「ミュンヘン・クリスマス市」は、西1丁目にも広げる計画だ。

中島公園も会場に

両イベントの事業費は例年の約3倍の3億300万円。4月導入の宿泊税で全額を賄う。

同イベントの大幅刷新は、会場や電球数を増やした2016年以来。前回は大通公園（西1～5丁目）、駅前通、南1条通、北3条広場（アカプラ）、札幌駅南口駅前広場の5会場で11月後半からの開催、発光ダイオード（LED）電球約77万個を使用した。

会場を中島公園まで広げるのは、周辺にホテル建設が進み、園内が訪日客らでにぎわっているためだ。冬の札幌観光の魅力をさらにアップさせるため、同公園を新会場とする案が浮上した。今後、市や札幌観光協会などで具体案を検討する。



札幌・大通公園のホワイトイルミネーション。中島公園も会場に（北海道新聞社提供）

同時に、大通公園会場の電飾、オブジェも更新。人の動作や声に反応して色が変わる仕掛けを導入する。駅前通では電球数を増やし、ススキノ方向への回遊を促す考えだ。

クリスマス市は前回、来場者が過去2番目に多い169万人に達した。会場拡大で受け入れ増を目指しており、札幌市は「夜の街歩きを促し、経済効果につなげたい」と話す。

ホワイトイルミネーションは1981年に大通公園西2丁目で始まった。国内の観光イルミネーションのさきがけとされ、年を追うごとに規模が拡大した。

JR北、運輸収入825億円目標

2026年事業計画

JR北海道（北海道倶楽部会員）は、鉄道運輸収入を過去最高の825億円に伸ばすことを柱とした2026年度の事業計画を発表した。特急の全車指定席化完了に伴い、収益の最大化を図る取り組みを強化するほか、訪日客をはじめとする観光需要の取り込みを加速させる。旭川地区での新ブランドホテルの開業も目指す考えだ。

26年度は同社中期経営計画の最終年度。計画によると、鉄道運輸収入は25年度計画比で40億円の増加が目標だ。

特急については、今年3月のダイヤ改正で、自由席が残っていた道北方面を含む全車を指定席化。これにより、空席が多い場合は割安にして乗客を増やす一方、混雑時は割引率をさげるなど、より柔軟な運賃設定で収益増を図る。

27年2月から運行が計画されている豪華列車「赤い星」や、欧米豪の市場開拓などを通じ、さらなる観光客増も狙う。



運輸収入増を目指すJR北の列車（北海道新聞社提供）

JR北グループ連結の収支は、従業員の待遇改善による人件費増加や資材高騰を理由に、営業費用は25年度計画比で66億円増える見通し。営業損益は16億円の改善にとどまり、508億円の赤字とした。

また、単独では維持困難とし、国や自治体の支援を前提に存続を目指す赤字8区間を巡っては、26年度末までに抜本的な改善方策を国が求めているが、計画では「関係者と協議を重ね、確実に取りまとめる」とした。

小樽のモンブランはなぜ栗なし？

道新記者その謎に迫る

「小樽のモンブランには定番の栗がない！」。北海道新聞がこんな疑問を抱き、小樽市内などの老舗のケーキ屋を取材した。果たしてその謎は解明できたのだろうか？

ケーキを代表するモンブランの歴史が日本で始まるのは1933年（昭和8年）。東京の洋菓子店「モンブラン」の初代店主が売り始め、全国に広まったという。

小樽には有名洋菓子店が多い。29年開業の「あまとう」、36年の「館」、86年の「パールマリーブ」などだ。ところが、これらの店の「モンブラン」はどれも栗なし。館で出てきたのは三角のチョコレートケーキだ。



「洋菓子の館」のモンブラン。栗がのっていない（北海道新聞社提供）

「誰が作ったのか。なぜか？」―道新記者はあちこちで取材するが、諸説あり真相は分からない。

ここで登場したのが、十数年前に小樽のモンブランの歴史を調べた小樽文学館の前館長、玉川薫さんだ。

東京・不二家でケーキ作りを学んだ佐賀県出身のパティシエ、八木清さん（故人）が、28年小樽に移り「米華堂」を開業。「モンブラン」という名のチョコケーキを売ったとの情報があり、「この人が第1号」と推定した。

だが、謎はまだ残る。「どうして栗なしでチョコになったのか」という点だ。当時の小樽では良質な栗が手に入らなかったとの説もあるが、玉川さんはこうも推測する。

「調査によると、八木さんは進取の気性に富む人だったようです。だから僕はあえて本州と違うモンブランを作ったと考えたいですね」

「カゴメ」千歳に新工場

トマトを1次加工 2028年8月稼働へ

食品大手のカゴメ（名古屋）は、千歳市の千歳臨空工業団地にトマトを1次加工する新工場を建設する。すでに建設用地を取得、今年7月には着工の運びだ。2028年8月ごろの稼働を目指し、道産トマトの調達も強化する。

新工場では年間約4000～6000トンのトマトを1次加工し、トマトジュースや野菜ジュース、トマトソースなどの原料となるペースト、ピューレを製造する計画。すでに昨年11月、約4億円で用地を取得している。

食品大手のカゴメ（名古屋）は、千歳市の千歳臨空工業団地にトマトを1次加工する新工場を建設する。すでに建設用地を取得、今年7月には着工の運びだ。2028年8月ごろの稼働を目指し、道産トマトの調達も強化する。

新工場では年間約4000～6000トンのトマトを1次加工し、トマトジュースや野菜ジュース、トマトソースなどの原料となるペースト、ピューレを製造する計画。すでに昨年11月、約4億円で用地を取得している。

同社は全国各地で加工用トマトを契約栽培しているが、道内は茨城県に続き2番目に生産量が多く、岩見沢市やその周辺地域で年間1900トンを生産する。今後は千歳市など道央地域にも産地を広げる計画だ。工場稼働までに道産トマトの調達量を2倍に増やし、将来的には道内で年間約6000トン調達したいとしている。

新工場の建設地を千歳市としたのは、岩見沢との距離や、1次加工後の製品を道外に輸送する際に利用する苫小牧港へのアクセスを重視した。

また、単独では維持困難とし、国や自治体の支援を前提に存続を目指す赤字8区間を巡っては、26年度末までに抜本的な改善方策を国が求めているが、計画では「関係者と協議を重ね、確実に取りまとめる」とした。

北大、清酒メーカーと日本酒開発

150周年記念事業の一環 純米吟醸「北の閃き」発売



北大（北海道倶楽部会員）と日本清酒（札幌）が、日本酒「純米吟醸　北の閃（ひらめ）き」＝写真横、北海道新聞社提供＝を共同開発し4月14日、発売した。創基150周年記念事業の一環で、北大産「きたしずく」を100％使用、優しく軽やかな飲み口が評判を呼んでいる。

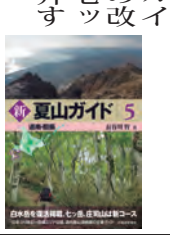
両者は昨年、共同開発第1弾として純米酒「奥智」を製造、販売。第2弾では150周年に向けて、機運を盛り上げようと「日本酒造りプロジェクト」を立ち上げ、昨春から1年間、学生有志20人が田植えや稲刈りなどに取り組んだ。

出来上がった「北の閃き」は、ソフトな口当たりで香りも控えめ。学生の一人は「このお酒を通じて、より多くの人に北大を知ってほしい」。同社の杜氏は「作業に汗をかいた学生たちのまじめな雰囲気が味に出ていると思う」と話した。

720ミリリットルで4400円、限定で2800本。北大の売店「エルムの森」や道内小売店で販売している。

北海道新聞社の本

★新・夏山ガイド5　道南・胆振
長谷川哲　著　B6判　256頁　定価2640円
道内登山道網羅の定番ガイド。道南エリアは10年ぶりの改訂。白水岳を復活掲載し、七ッ岳、庄司山は新コースを紹介する。胆振地域の山々も収録。



★北海道　大人の日帰りスポット2026―27
花岡俊吾　著　A5変型判・オールカラー　288頁　定価2200円
行ってみたい！　北海道各地のおでかけスポット500カ所を紹介。ドライブのお供に最適な一冊。週末のおでかけや旅行の計画にも役立つ情報が満載。

★道新プラス　道新受験情報　2027大学・短大特集
北海道新聞社編　B5判　236頁　定価990円
全道高校別大学合格者数を速報。北大、小樽商大、札医大など道内全大学と道外難関大のランキングを掲載。特集は道内・大学がある街案内。バイト、たまり場、就職先などを紹介。

新入会員

維持会員

▼大日本印刷株式会社（代表取締役社長　北島　義斉氏）

▼国立大学法人北海道国立大学機構（理事長　長谷山　彰氏）

登録会員　杉田　一彦氏
荒木　修治氏
登録会員　長谷山　彰氏
米澤　聡司氏

伊達市のご紹介

だて

「みんなが豊かさを感じられる市民幸福度最高のまちへ ―北海道伊達市―」

観光スポット



○道の駅「だて歴史の杜」伊達市観光物産館

市街地の中心にある総合公園だて歴史の杜に隣接し、売り場面積1388㎡を誇る広大な施設です。約80戸の農家が毎朝届ける新鮮な伊達野菜をはじめ、銘菓や畜産加工品、工芸品など多彩な商品が揃っています。

温暖な気候と火山灰土壌に育まれた伊達野菜は、旬の珍しい品種も店頭に並び、地元の人々にも親しまれています。さらに乳製品や精肉、きのこなどの食品や藍染めによる雑貨など、ここでしか出会えない特産品も豊富です。

保冷バッグや発送カウンターも完備されており、旅の記念やおみやげ選びにも最適です。

館内飲食店では3店舗のテナントがあり、地元ではお馴染み「ハンサム焼き」を販売する「ハンサム食堂」、伊達名物のてんぷらかまぼことお蕎麦のお店「だてのてんぷら」、チーズタルトがおすすめの焼きたてパンのお店「boulangerie ibox（ブーランジェリーアイボックス）」があります。

また、コミュニティFM「wi―radio（ワイラジオ）」のスタジオを有し、市民に向けた情報発信基地の役割も担っています。

開館時間：午前9時から午後6時まで

休館日：12月31日から翌年1月5日（変更の場合あり）、その他臨時休館

☎0142・25・5567



○北黄金貝塚公園

北黄金貝塚は北海道内で最大級の巨大貝塚です。その敷地の数パーセントの発掘しか行われていないものの、学術的価値の高い出土品が多く出ている貝塚でもあります。こうした価値が評価されて、2021年、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つとして世界遺産に登録されました。敷地内の資料館では、遺跡からの出土品や貝塚の断面を見たり、本物のすり石に触れたりできるコーナーがあります。遺跡から出土した本物の道具や動物の骨などを見て、当時の暮らしや精神文化を詳しく知ることができます。

開館時間：午前9時から午後5時まで

休館日：12月1日から3月31日

☎0142・24・2122



○だて歴史文化ミュージアム

縄文文化やアイヌ文化、仙台藩亘理伊達家家中の移住がもたらした武家文化など、歴史ロマンを感じたい方におすすめのスポットです。建物は「本館」と「体験学習館（旧黎明館）」の2棟で構成されています。

本館1階には、ショップや企画展等を行う「ラーニング・スタジオ」と、気軽に歴史の調べものができる「ライブラリー・コモンズ」があります（入場無料）。2階では、「毛虫」をモチーフにした伊達成実の兜や、北黄金貝塚の出土品などを展示しています（有料エリア）。



「体験学習館」には、一度に70人が利用できる北海道最大級の藍染体験施設「藍工房」と、刀剣の材料や作業工程を紹介する「刀鍛冶工房」があります。

開館時間：午前9時から午後5時まで

休館日：月曜日（休日の場合、その翌日以降最初の平日）、12月31日から1月5日、その他臨時休館

☎0142・25・1056



北海道伊達市へのアクセス

URL:
https://www.city.date.hokkaido.jp/hotnews/detail/00005791.html



市町村から

○イベント情報

・伊達武者まつり

毎年夏に開催される伊達市最大のお祭りです。初日は前夜祭としてビアガーデンや出店が立ち並び、二日目には甲冑に身を包んだ武者や勇壮な騎馬が圧巻の「騎馬行列」に、太鼓や踊りで伊達の夜を彩る「武者山車パレード」が大迫力です。真夏の伊達を二日間にわたって楽しむことができます。



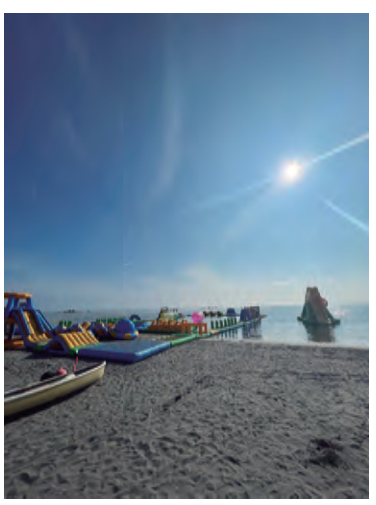
市民や市内の団体が参加して、市全体が一体となって盛り上がるのも魅力です。来場者は歴史と迫力を身近に感じながら、伊達ならではの夏の風物詩を味わうことができます。





・有珠海水浴場・USUマリンアスレチックアトゥイ

夏季限定の「USUマリンアスレチック アトゥイ」は、海に浮かぶ大型アスレチックです。すべり台などの多彩なアトラクションを海水浴と一緒に楽しめます。子どもから大人まで夢中になれる海上遊具は、有珠海水浴場ならではの体験型アクティビティ。静かな海岸の魅力とアトゥイの遊び心を同時に味わえるのが特徴です。





夏の思い出づくりに、ぜひ訪れてみてください。

移住について まちづくり

○「心の伊達市民」になりませんか？

「心の伊達市民」は、「伊達市が好き」「伊達市を応援したい」という想いを形にする自治体ファンクラブです。2006年度からスタートし、全国から温かい応援をいただいています。

ご登録いただいた方には、住民票や名刺をお届けするほか、年2回の情報誌「心の伊達市民だより」で市の最新情報をお伝えします。また、1口1000円の会費に応じて、特産品カタログからお好きな品をお選びいただける特典もございます。

心の伊達市民の皆さんには、より広く伊達市を宣伝してもらうことや、まちづくりのアドバイスをしていただくなど、さまざまな形で伊達市の応援をお願いしています。

このような取組で、伊達市に住む方はもちろん、伊達市を訪れる方、伊達市を愛していただける方の心を大切にしたまちづくりを進めています。

伊達市を応援し、「心の伊達市民」になっていただける方を心からお待ちしています。

心の伊達市民
伝えたい「心・まち・人」

「心の伊達市民」詳細はこちら→

ふるさと納税

伊達市では、農業や水産業を中心に多様な産業が展開されています。活火山である有珠山に育まれた環境を活かして生産される「伊達野菜」や、噴火湾の豊かな海が育んだ濃厚な「ウニ」は、全国から多くのお申込みを頂く人気のお礼の品です。皆様からお寄せいただいた寄附金は、教育環境の整備や社会福祉の充実、地場産業の振興など、様々な事業に活用させていただきます。

ぜひ、ふるさと納税を通じて伊達市のまちづくりを応援してください。

■噴火湾産 塩水 バフンウニ 21000円～

ミョウバンなど食品添加物を使用していないため、ウニ本来の甘みをお楽しみいただけます。舌の上でとろけるようなバフンウニを是非お楽しみください！



■北海道伊達市産直・旬のおまかせ野菜詰合せ 8000円～

伊達野菜は、年間通してさまざまな種類が収穫されています。旬の野菜を、伊達市農業協同組合の目利きスタッフがチョイスしてお届けいたします。



詳細はこちら→

※掲載されているイベント情報は諸事情により開催日程の変更、中止の可能性があります。ご了承ください。

●お問い合わせ
伊達市役所 〒052－0024 北海道伊達市鹿島町20－1
TEL：0142－23－3331 FAX：0142－23－4414
E-mail：koho@city.date.hokkaido.jp
公式ホームページ：https://www.city.date.hokkaido.jp/

PMF SAPPORO

Pacific Music Festival 2026

世界の音楽家が
この夏、札幌に集結！

2026
7.7 TUE → 27 MON

札幌コンサートホール Kitara
札幌芸術の森　苫小牧　小樽　奈井江　江別　東京

◆チケット先行発売

PMFオンラインサービス ―― 5.15㊎12:30-
利用登録随時受付中！（無料）　www.pmf.or.jp/jp/ticket/

PMFフレンズ会員 ―― 5.10㊐10:00-

◆チケット一般発売 5.16㊏10:00-

プレイガイド
Kitaraチケットセンター
道新プレイガイド・札幌市民交流プラザチケットセンター
セイコーマート（北海道内の店舗のみ）・チケットぴあ・ローソンチケット

お問い合わせ
公益財団法人
パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会
TEL 011-242-2211（営業時間：平日10:00～17:00）

【メインスポンサー】アインホールディングス／公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ／三井不動産／ヤマハミュージックジャパン／デロイト トーマツ合同会社
【メインサポーター・特別協賛】日本信号
【特別後援】北海道新聞社／日本経済新聞社／HTB北海道テレビ
【特別協賛】イオン北海道／野口観光／アミノアップ／野村證券札幌支店／ホッカンホールディングス／札幌丸井三越／日本航空
【東京公演協賛】アイネス／山崎製パン
【協賛】北海道銀行／石屋製菓／学校法人 北星学園／旭イノベックス／伊藤組土建／サンケイビル／大和ハウス工業北海道支店／北洋銀行／パナソニック ホールディングス／北海道ガス／札幌商工会議所／岩田地崎建設／日本電信電話／小林皮膚科クリニック／フルテック／岩倉建設／アショフ・ホンマ記念財団／NTTデータ北海道／HRMホールディングス
新太平洋建設／札幌都市開発公社／さっぽろ東急百貨店／札幌駅総合開発／札幌駅前通まちづくり会社／鈴与グループ／ビルドプロテック／月寒のぶおか内科消化器内科／地下水コンサル／中山組／みずほ証券／サッポロビール／北盛電設／札幌パークホテル／BIPROGY／田中組／横浜植木／フロントヤード／北海道ロードメンテナンス
藤女子大学／ニュートレーディングブリッジ／北海道キリンビバレッジ／札幌振興公社／札幌丘珠空港ビル／JR北海道／つばめ自動車 ほか
【助成】北海道／一般財団法人地域創造／公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション／公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団／伊藤組100年記念基金／公益財団法人朝日新聞文化財団
【共催】公益財団法人札幌市芸術文化財団（札幌コンサートホール Kitara）
【主催】公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会／札幌市

ススキノとともに半世紀超 ニッカおじさん5代目に

「これからも札幌市民の身近な存在に」



札幌・ススキノのランドマーク、ニッカウヰスキー（北海道倶楽部会員）の看板「キング・オブ・ブレンダーズ（ブレンドの王様）」が、このほどリニューアルされた＝写真、北海道新聞社提供。今回で5代目となる「ヒゲのおじさん」は、現代的なすっきりした印象に。ブラックニッカ誕生から70周年、「それにふさわしい洗練感を重視した」という。

お色直しは洗練感重視

ニッカウヰスキーの親会社アサヒグループホールディングス（HD、北海道倶楽部会員）によると、看板のリニューアルは13年ぶり。ヒゲのおじさんの下には、4月7日発売のハイボールの広告も描かれた。

看板が設置されたのは1969年（昭和44年）。初代以来、ススキノの入口、すすきのビル（札幌市中央区南4西3）にある。大きさは縦約10メートル、横約7メートルで、初代看板は、大麦とグラスを手に持つ男性「ローリー卿」の上半身全体が描かれ、全体がハニカム（ハチの巣）模様に覆われていた。

その後、ローリー卿が大きくなったり、ブランドのロゴがアルファベットの「NIKKA」と変わるなど変更が繰り返され、2002年の3代目でハニカム模様も姿を消した。

13年に登場した4代目は、3代目を基調にマイナーチェンジ、19年には背景の電灯を発光ダイオード（LED）化した。

「お色直し」について、アサヒグループHDは「今回のリニューアルを通じて、これからも札幌市民にとって身近で誇らしい存在と感じてもらいたい」。

一新された看板を見た札幌市民は「すっきりした見た目になった。交流サイト（SNS）で知人に写真を送りたい」と話した。

サッカーの夏合宿道内に集中

札幌、網走、函館などの9市町で

サッカーJリーグの10クラブが今夏、道内9市町でキャンプを行うことになった。今季からリーグ戦の開幕が2月から8月に変更されるため、道内自治体が取り組んできた誘致活動が実を結んだ。冷涼な気候など道内ならではの良好な練習環境を求め、来季以降、さらにキャンプを張るクラブが増えそうだ。

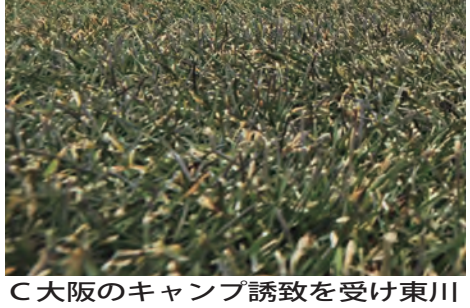
自治体とクラブを仲介するJ1、J2の10クラブ。キャンプ地を提供するのは札幌市をはじめ北斗市、網走市、苫小牧市、神戸、川崎、柏、C大阪、函館市、胆振管内白老町、渡島管内七飯町、上川管内東川町など9市町に上る。

J1のFC東京は「気候と雄大な自然」を理由に白老町を選んだ。J2の大宮は、新幹線での交流が縁で函館に決めた。網走を選んだJ1柏は「芝のピッチ3面で練習できるので」。

昨季まで国内最大のキャンプ地だった沖縄には2024年1～3月、19のJクラブが滞在、21億円の経済効果があった。

このため、道内のキャンプ地もファンの飲食や宿泊を見込み、J1川崎を誘致した渡島管内七飯町は「数千万円の経済効果が出る」と、期待を込めた。

北海道教育大札幌校の石沢伸弘教授（スポーツ社会学）は「人口減少が続く中、キャンプ誘致で交流人口を増やすのは、持続可能な地域づくりの鍵になり得る。住民とともに活性化策を考えてほしい」と話している。



C大阪のキャンプ誘致を受け東川町が新設した天然芝のサッカーグラウンド（北海道新聞社提供）

神戸、川崎、柏、C大阪・・・冷涼な気候クラブに魅力

留萌線115年の歴史に幕

JR留萌線の深川ー石狩沼田間（14・4キロ）が3月31日夜、石狩沼田駅発の最終列車で運行を終え、115年余りの歴史に幕を閉じた。JR北海道が2016年に「単独では維持が困難」として廃止方針を示した5区間が、すべて姿を消した。

最終列車にホームから「ありがとう」

最終列車は全国からの鉄道ファンらを乗せ、午後9時34分、石狩沼田駅を発車。ホームで見送る人たちから「ありがとう」の声が一斉に上がった。終点の深川駅には同9時58分に到着し、留萌線は静かにピリオドを打った。



石狩沼田駅を出発する最終列車。多くの人たちがホームで見送った（北海道新聞社提供）

深川駅前のセレモニーで、JR北の綿貫泰之社長は「留萌線を本当に愛し活用していただき、深くお礼申し上げる」と沿線住民に感謝した。

留萌線は1910年（明治43年）に深川ー留萌間が開業、その11年後、増毛まで鉄路は伸びた。日本海で取れた魚介類に加え、羽幌の石炭、農産物を運び、地域経済に貢献した。

ただ、その後のマイカーブーム、沿線の人口減少などで利用者が減り、2016年に留萌ー増毛間、23年に石狩沼田ー留萌間がそれぞれ廃止されている。

1999年には空知管内沼田町の恵比島駅が「明日萌駅」という名前で、NHKの朝ドラ「すずらん」の舞台になった。

先進観光地ニセコ世界2位 観光教育を評価

持続可能な観光地を認証する国際団体、「グリーンデスティネーションズ（GD）」（オランダ）による2025年の世界の先進的な観光地審査で、後志管内ニセコ町がコミュニティー部門の世界2位となった。北海道の地域が世界トップ3位内に入るのは初めて。町立ニセコ高が行う実践的な観光教育が認められた。

同校では生徒が観光事業者らと意見交換しながら、電動アシスト自転車による町内周遊、脱炭素に取り組む施設の見学ツアーの立案など、地域に根差した観光教育を実践している。

GDは「高校生が主体的に持続可能な観光地づくりに取り組んでいる例は、世界でも珍しい」と評価している。

北斗声

▼再審制度を見直す刑事訴訟法の改正案が、何と自民党内からのクレームでもめにもめている。対立の原因は政府案で維持された検察の不服申し立て、つまり抗告である。再審を長期化させる「元凶」ともされてきただけに当然だ。

▼確定判決を見直し、裁判をやり直す再審制度。被告人が再審を請求し、再審開始が認められると再審公判が始まる。「疑わしきは被告人の利益にという刑事裁判の原則は再審にも適用される」（1975年、最高裁白鳥決定）との基準が示されて以来、確定死刑囚らの無罪判決が相次いだ。

▼再審開始決定までには、途方もなく時間がかかる。検察側が異議を唱える抗告が立ちはだかるからだ。無罪となった袴田事件の場合、再審開始決定までに9年を要した。筆者が取材した北見市の「梅田事件」も、とにかく長かった。

▼国会では、現行制度に疑問を持つ自民党議員ら超党派の議員連盟が一昨年発足、議連案には抗告禁止が盛り込まれた。一方、法務省は法制審議会に見直しを諮問したが、出てきた中身は対立軸の抗告が残ったままだ。

▼自民党内からは今も、「冤罪被害者の人生を奪ってきたことに対し反省すべきだ」などの厳しい声が上がる。庶民感覚からしても、政府案には違和感が残る。（北）



登別（のぼりべつ）市のご紹介

「なんだかいいな、のぼりべつ」観光スポット

○登別の温泉

安政５年（１８５８年）、滝本金藏が湯守となったことが登別温泉の始まりと言われています。その後、日露戦争傷病兵の保養所に指定されると「名湯」として全国に名が広がり、現在に至ります。そんな登別温泉最大の魅力は、１日１万トンと言われる湯量と、世界的にも珍しい１つの温泉地から９種類もの泉質が湧き出しているところです。各宿ごとに入浴できる泉質が異なり、まさに「温泉のデパート」といえます。

一方、カルルス温泉は、登別温泉から８㎞離れたところにある小さな温泉郷です。国民保養温泉地にも指定されており、温泉のみならず、景色も見事な温泉地です。



○登別地獄谷

クッタラ火山の活動によってできた爆裂火口跡であり、「北海道遺産」にも登録されています。直径約４５０m、面積約11㌶で、谷に沿って数多くの湧出口や噴気孔があり、泡を立てて煮えたぎる風景が「鬼の棲む地獄」の由来となりました。ここから湧き出た温泉が各宿に送られています。

また、登別温泉街に隣接しているため、各宿から徒歩で行くことができ、地獄谷入口から鉄泉池へと続く遊歩道は日没後からライトが灯され（「鬼火の路」）、とても幻想的な雰囲気を味わうことができます。

○大湯沼

クッタラ火山の爆裂火口跡にできたひょうたん型の沼です。周囲約１㎞の湯の沼で、沼底では約１３０度の硫黄泉が激しく噴出し、表面温度でも約40～50度ほどあり、水面からは湯煙が上がり、神秘的な風景を楽しむことができます。



○カルルス温泉サンライバスキー場

ゲレンデに比較的緩斜面が多く、初心者の方も安心して利用できるスキー場です。カルルス温泉や登別温泉などの宿泊施設からアクセスがよく、レストランや売店なども備えています。スキーやスノーボードのほか、全国的にも珍しいスノードライブのレンタルも行っており、手ぶらで楽しむことができます。



○大湯沼川天然足湯

大湯沼から溢れ出した温泉で天然の足湯を楽しむことができます。大湯沼川に沿って大湯沼川探勝歩道が整備されており、大湯沼や温泉街からも徒歩で行くことが可能です。森林浴をしながら、散策の疲れを癒やしてみてはいかがでしょうか。

○三大テーマパーク

登別市内には、３つの大きなテーマパークがあります。

・のぼりべつクマ牧場

登別温泉街からロープウェイで約7分の空中散歩を楽しんだ先にあるのが、のぼりべつクマ牧場。数多くのヒグマを飼育しており、餌やり体験のほか、間近でヒグマを観察できる「ヒトのオリ」もあり、スリル満点です。世界でも珍しいクマ専門博物館であるのも見どころのひとつです。



・登別伊達時代村

ＪＲ登別駅から登別温泉に向かう途中にある、江戸時代の街並みや文化をまるごと再現した歴史テーマパーク。大迫力の忍者アクションや「花魁の舞」などのショーのほか、江戸時代の風情を満喫できる様々なアトラクションが魅力です。また、手裏剣投げや弓矢などの体験メニューも人気です。



・登別マリンパークニクス

全国でも珍しい、お城をモチーフにした建物の水族館。北海道最大級の４００種、２０，０００点の生きものを見ることができ、オットセイやイルカのパフォーマンス、ペンギンパレードなどのパフォーマンスのほか、アクアトンネルではエイやサメなどの魚群が遊泳する幻想的な海の世界を楽しむことができます。





登別市へのアクセス

URL：https://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/2013031800141/

車の場合
札幌から登別まで　約１時間３０分
（高速道路を使用した場合）

バスの場合
札幌から登別まで　約１時間５０分
（高速白鳥号）

ＪＲの場合
札幌から登別まで　約１時間３０分



市町村から

○登別市について

登別市は北海道南西部、太平洋に面しているまちで、登別温泉を抱え、国内外からもたくさんの観光客が訪れる北海道有数の観光都市です。地獄谷から立ち上る湯けむりは登別を代表する景色で、豊富な泉質を楽しめる温泉地として親しまれています。

近隣には、湖と火山がつくる美しい景観や温泉地として人気を集めている洞爺湖があるほか、登別市と接している白老町には、アイヌ文化を学び体験できる民族共生象徴空間「ウポポイ」などがあり、自然と文化の両方を満喫できます。

海産物ではスケトウダラやサケ、ホッキ貝、カニなどが市内の漁港（登別漁港、鷲別漁港、富浦漁港）で多く水揚げされ、これらの新鮮な魚介類は市内外へ出荷されるほか、地元の飲食店や宿泊施設でも提供されています。

また、森林が市総面積の73％を占めるなど、豊かな緑に恵まれた登別市では、酪農や畜産が盛んに営まれており、上質な乳製品や食肉などが多く生産されています。

北海道の中では冬は比較的温暖で雪が少ないので、暮らしやすいまちです。

○イベントについて

・登別温泉湯まつり

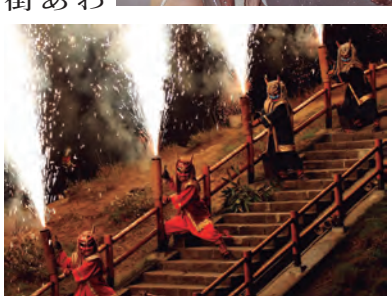
多彩な温泉が湧く登別温泉の豊富な湯量と高温多湿の湯が尽きることの無いよう祈願するとともに、温泉の効能に感謝し、開運と無病息災を祈るお祭りです。

毎年節分に合わせて行われ、エンマ大王の使者である「湯鬼神」が登別温泉街の商店やホテル旅館などを練り歩き、病気や災難、不幸などの厄を全て拾い集め厄を払います。また、下帯姿の若者たちが、激しくお湯を掛け合う「源泉湯かけ合戦」などが行われます。



・地獄の谷の鬼花火

登別地獄谷に棲む「湯鬼神」たちが、太鼓や鈴を鳴らしながら、厄を集める舞を披露し、迫力満点の手筒花火を夜空に放ちます。



・登別地獄まつり

毎年８月に開催される登別地獄まつりは、登別温泉街を中心に繰り広げられる夏の一大イベント。

登別温泉の地獄谷から地獄の釜のふたが開いて、エンマ大王が鬼たちを引き連れて登別温泉に訪れるという伝説をもとにしたお祭りです。

若者が重さ1㌧にもなる赤鬼みこしを担いで温泉街を練り歩く「鬼みこし暴れ練りこみ」、迫力満点の「エンマ大王からくり山車」、軽快な囃子に合わせて踊る「鬼踊り大群舞」など、多くの鬼が登場するお祭りです。



移住等について

○移住体験「ちょっと暮らし」

登別市では、移住を検討されている方を対象に、移住体験「ちょっと暮らし」を実施しており、登別市での実際の暮らしを体験できることはもちろん、移住体験期間中に移住・定住を担当する職員が公共施設や商業施設など、ニーズに合わせて市内を案内します。

体験施設には、本市が誇る登別温泉に入れる日帰り入浴施設を併設している施設や、登別の暮らしをリアルに体験できる市街地区の施設を用意しているほか、家族でも移住体験ができるよう一軒家タイプの施設も用意しています。

また、移住後の生活に関する情報やまちの情報などの疑問を相談したい方のために、移住相談ワンストップ窓口を設置しています。オンラインでの相談も可能で、職員が親身になって対応します。

そのほか、登別市の魅力や移住を検討する方が求める情報をジャンルごとにまとめている移住ポータルサイト「のぼりべつで楽住」を開設していますので、ぜひご覧ください。

（移住ポータルサイト）

（登別市移住YouTube）





ふるさと納税

登別市では、地域の魅力である登別温泉やカルルス温泉などのホテルや宿の支払いに使える温泉感謝券をはじめ、人気のエゾバフンウニや冷凍むきえびなど幅広い返礼品を揃えています。

また、いただいた寄附金はさまざまな事業へ活用していますが、その中でも「こどもファースト」として、これまで子育て支援センターへの冷房設備導入や地域クラブ活動の支援、子どもの医療費助成などに活用しています。これからも子どもたちが安心して暮らせる持続的な地域を目指し、ふるさと納税の取り組みを進めていきますので、応援よろしくお願いします。

申し込みは、「登別市ふるさと納税公式サイト」などからお申し込みください。

担当：総務グループ
☎０１４３－８５－１１３０



登別市ふるさと納税公式サイトはコチラから！

※掲載されているイベント情報は諸事情により開催日程の変更、中止の可能性があります。ご了承ください。

●お問い合わせ　登別市役所
〒０５９－８７０１　北海道登別市中央町６丁目１１番地
ＴＥＬ：０１４３－８５－２１１１　ＦＡＸ：０１４３－８５－１１０８
E-mail：pr@city.noboribetsu.lg.jp
公式ホームページ：https://www.city.noboribetsu.lg.jp/